



マイナンバー制度

ご存知ですか？
対策を考えていますか？

2015年10月に個人番号が送付され、2016年1月からいよいよマイナンバー制度が始まります。税金や社会保険料の納付などでもマイナンバーが必要になるため、企業は従業員のマイナンバーを収集し、提出書類に記載する必要があり、個人番号の管理を含め、安全管理措置についても検討が必要とされています。

中でも、「特定個人情報」(マイナンバーそのものと、マイナンバーに紐付けた氏名や従業員番号などの情報)が漏えいした際に、新たな罰則規定が設けられているため、セキュリティ管理措置は企業にとっては大変重要となってきます。今号では、マイナンバー制度の施行に伴うセキュリティ対策に最適な製品を、ご紹介いたします！

- マイナンバーを取り扱うためのポイントは
- ①社内規定を作る
 - ②管理システムの開発
 - ③個人情報管理のセキュリティ管理措置
 - ④従業員教育とされています。

マイナンバーの保管・管理

- 記録媒体(紙、CD、PC、データセンター)の保管場所の確保
- 保管場所のセキュリティの確保
- PCなどの盗聴、盗難、紛失などに対する適切などに対する適切な安全管理措置

■ キーボックス



個人情報を保管した書庫のカギなどを収納するのに暗証番号で施錠できるキーボックスはいかがでしょう？オートロックで閉め忘れの心配がなく、1~8桁の暗証番号で、複数の使用者でも安心して管理ができます。

■ セキュリティソフト付きUSBメモリを使う



ウイルスに感染すると、パソコンが動かなくなったり、データが消えたり、外部に流出するなど大変危険です。ウイルス感染しているパソコンにUSBメモリーを接続すると、USBメモリーにウイルスが送り込まれ、そのUSBメモリーから感染が拡大することもあります。ウイルスを検知、隔離できるようなUSBメモリーを使用し、感染を未然に防ぎましょう。

■ セキュリティワイヤー(パソコンの盗難防止)



パソコンは、数多くの重要な情報や機密事項であふれています。金属線でできた強力なワイヤーをパソコンに接続し、デスクの脚やラックのフレームなどに巻き付けて固定することで、大切な機器を盗難から守ります。マイナンバーなどの重要な情報漏えい対策に最適な製品です。

日商器材のおすすめ

■ ハードディスク暗号化ソフトで、情報漏えいを防ぐ



パソコン内の情報を暗号化することで、パソコンを紛失した場合や盗難にあった場合でも、漏えいを防ぎます。USBフラッシュメモリ、USB接続のHDDやSSD、SDカードなどの各種メモリーカード、CD/DVD/Blu-rayなどの光学メディア、リムーバブルメディアまで暗号化できるソフトならより安心です。

■ カギ付きボックスに、パソコン等を一括収納して守る



弊社おすすめは、ノートパソコンやタブレットを充電しながら保管できるキャビネットです。内部にACコンセントが10口内蔵。前扉は頑丈なカギ付きで、セキュリティ強化にぴったりです。

■ ケスペタ(黒いのりで情報を隠して処理)



隠したい情報に黒いのりを塗りつけて二つに折って貼り合わせることで情報を隠します。粘着力が強いので、乾いた紙を開こうとすると、破れます。1つあれば便利なアイテムです。

店頭在庫あり！



商品の詳細はウラ面をご覧ください

※多くの個人情報を含むマイナンバーが漏洩(漏えい)して不正利用されると、今までの個人情報の比ではないリスクがあります。

土曜日 営業案内	7/4 ... 14:00まで	8/1 ... 14:00まで
	7/11 ... 休業	8/8 ... 休業
	7/18 ... 16:00まで	(8/13 ... 16:00まで、8/14 ... 休業)
	7/25 ... 休業	8/15 ... 休業 8/22 ... 休業
		8/29 ... 16:00まで
※平日は9:00~18:00まで営業。日曜、祝日は休業。		

日商器材株式会社

TEL 0594-21-2600 / FAX 0120-21-5900

ホームページ <http://www.nisshokizai.co.jp/>
 メールアドレス tentou@nisshokizai.co.jp
 日商器材ブログ <http://blog.goo.ne.jp/nisshokizai>